

動作確認チェックシート

検査日	2023年 8月 24日		(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	超音波洗浄機	電源電圧	3相 単相	AC100V 200VA	発振周波数	24kHz・31kHz
製造年月	2012年6月	周波数	50・60Hz兼用		洗浄時間設定	1～99分連続
メーカー名	本田電子(株)	型名	W-113MK-II		槽容量	Max3ℓ
洗浄槽外寸法	横290mm×208mm×高さ249mm	機械Ser.No.	00775		質量(本体+槽)	4.4kg
槽内寸	横240mm×縦140mm×深さ100mm(最大深さ)	高周波定格出力	100 W		付属	フタ

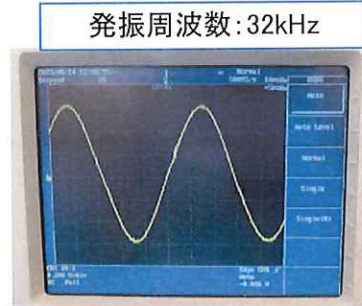
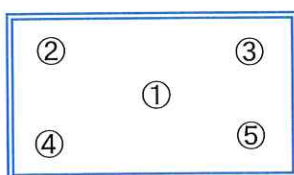
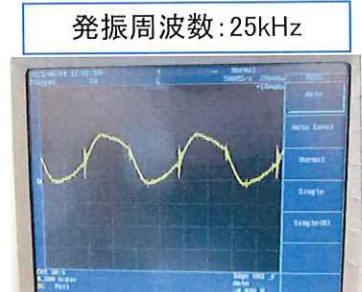
チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	※
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- 1、外観及び水漏れ確認実施。→問題なし。
- 2、通電動作確認実施。(電源・運転/停止・洗浄時間設定/超音波洗浄モード切替及び表示)→動作は問題なし。
- 3、洗浄動作確認実施。(超音波洗浄モード切替:爆洗/24kHz/31kHz)→※爆洗と24kHzモード時の発振出力が低下している。(入力電力>発振定格出力の関係より) 31kHzモードでは出力はほぼ問題なし。
(3-1、超音波周波数切替の確認実施。入力電力の測定と発振波形より発振回路のマッチング確認。)
(3-2、超音波出力レベルの確認は、超音波音圧計にて相対値を測定、槽内四隅の音圧があまり差がなく均一な事を確認。
尚、中央の音圧は、四隅より少しレベルが高い事を相対的に確認。又、爆洗は24kHz/31kHzの混合動作を確認。)

動作確認

位置 周波数	音圧mV(相対値)					入力電力 W	実測 発振周波数 kHz
	①	②	③	④	⑤		
爆洗	12	10	10	10	10	64	25/32 混合
24kHz	8.5	8	8	8	8	24	25
31kHz	12	12	12	12	11	105	32



超音波音圧計 管理No. F70785
本多電子製 HUS-5

取扱説明書(無)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SHIRASAGI 入力 (備考欄コメント) [責任者]
動作(条件付OK) 作業工数[4 H] ※24kHzモード時のマッチングが悪い為、発振出力低下している。
検査担当者[小林(克)]
ユーザー名[]出荷日 年 月 日

